

# 体験会開催マニュアル



日本ボーイスカウト兵庫連盟

# もくじ

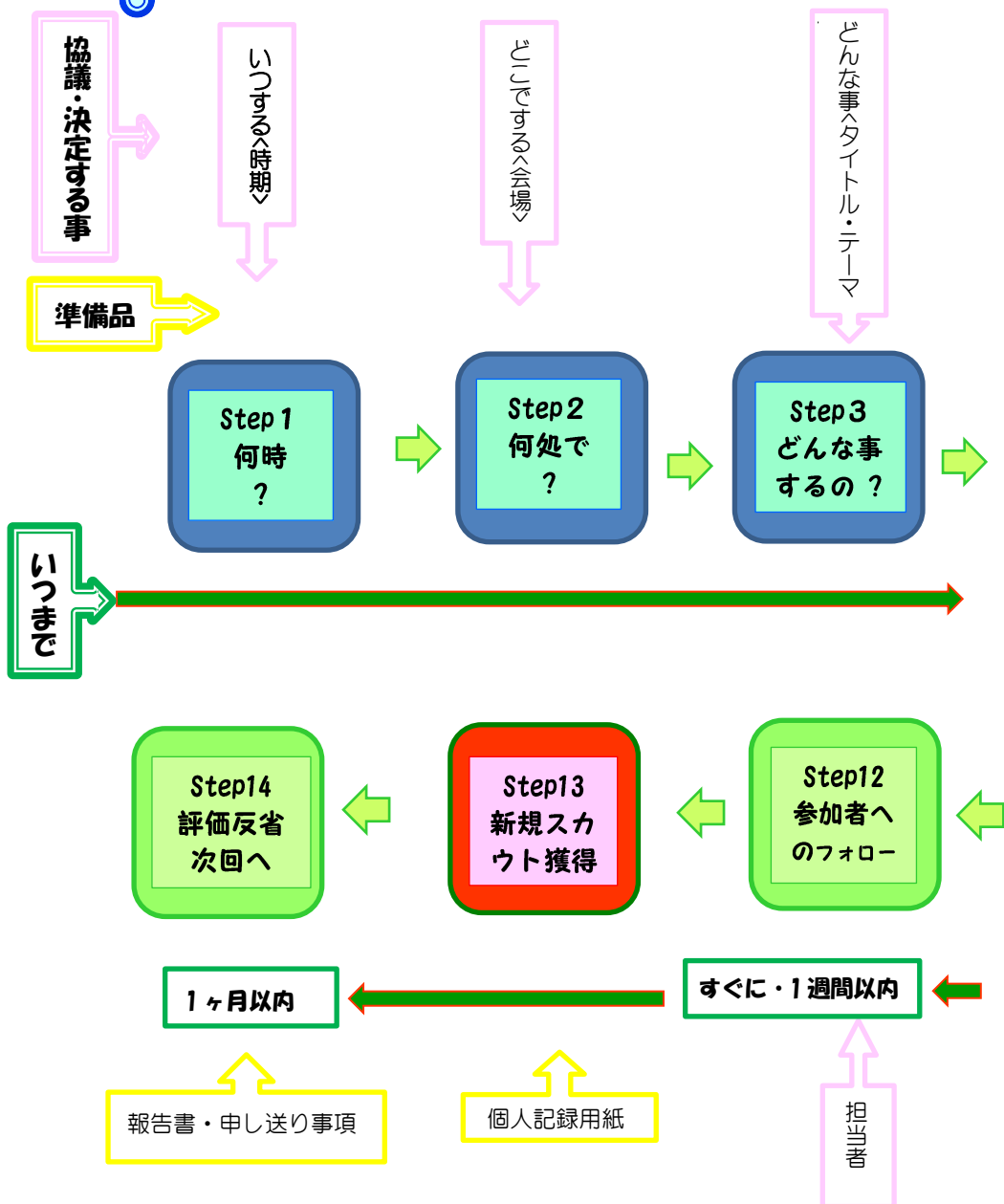
はじめに	.....	P3
何からはじめたらいいの…？体験会開催の手順	.....	P4
Step1 何時？	.....	P6
Step2 何処で？	.....	P7
Step3 どんな事するの？	.....	P7
Step4 参加者はだれ？	.....	P8
Step5 後援・共催は？	.....	P8
Step6 誰がするの？	.....	P9
Step7 チラシの作成	.....	P9
Step8 広報活動	.....	P10
Step9 プログラム作成	.....	P11
Step10 体験会の保険	.....	P13
Step11 体験会当日	.....	P14
Step12 参加者へのフォロー	.....	P16
Step13 新規スカウト獲得	.....	P17
Step14 評価反省次回へ	.....	P17
チラシ・案内状の例	.....	P19
アンケート他の例	.....	P21
あとがき	.....	P22

## はじめに

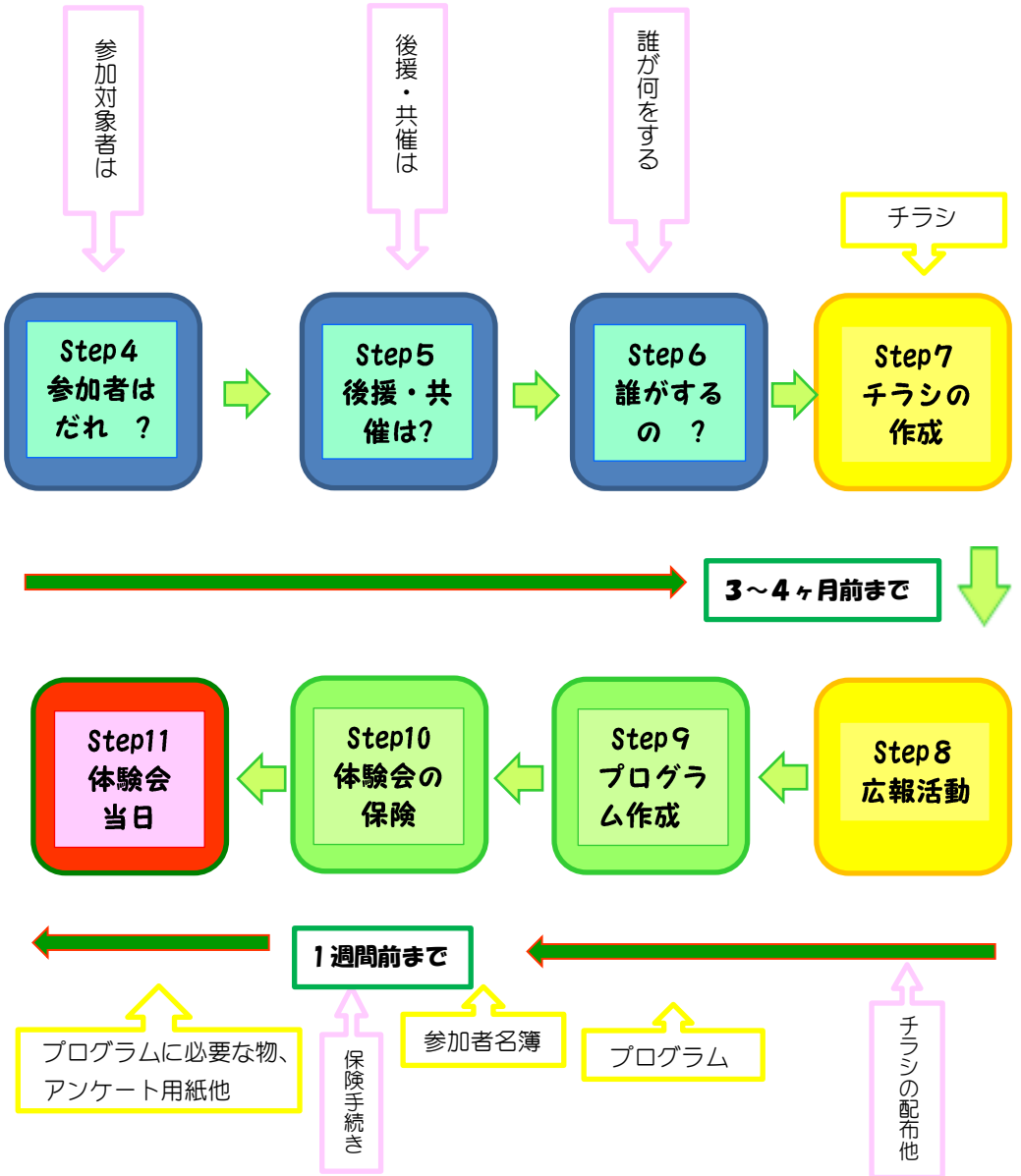
2018年4月ボーイスカウト日本連盟への登録者数が10万人を切った今、ボーイスカウトの募集活動は大変厳しい環境にさらされています。この環境変化に対応するために、今まで以上の効率的で効果的なスカウト募集活動が求められています。ボーイスカウト活動は、自分で考え自分の事は自分でできる。みんなで楽しみや喜びを分かち合い困っている人を助ける。そのような人材を育成する事を目的とした活動です。自然の中で遊びながらグループ活動を通じて仲間同士で助け合い、たくましさやリーダーシップを養い、未来を生きていく上で本当に大切な事を一緒に考えていく活動でもあります。私たち組織拡充委員会では、このマニュアルを作成することにより、効率的で効果的なスカウト募集活動に繋がり、一人でも多くの子供たちがボーイスカウトの活動に参加してくれることを願っています。



# 何かからはじめてらいいの...?



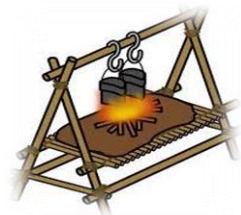
# 体験会開催の手順



## Step 1 何時 ？

### 体験会を開催する時期

- 新1年生が学校に慣れてからの5月～6月頃又は秋の10月～11月頃の開催が適している。春の運動会や秋の運動会等の学校行事と重なる日は外すようにしましょう。
- 地域のイベント（盆踊り大会・もちつき大会・お祭り等）と一緒に開催する方法もあります。例えば、神戸市においては、区内に「ふれあいのまちづくり協議会」という団体があり地域のお祭り等のイベントを主催しています。これに参加するメリットは、事前にチラシを配る必要がなく、大勢の人々が体験会に参加してくれることです。デメリットは、参加してくれるゲストが必ずしもボーイスカウトの活動に興味があるとは限らないことです。
- 地区行事（スカウトラリー・ピーバーまつり等）と一緒に開催する。
- 団によっては、不定期（2～3か月毎に）で、親子連れ（年長～小学校低学年）の多い公園に出向き、工作・ゲームなどによる出前体験会を行う団もあります。メリットは、事前にチラシを配らなくても公園に遊びに来た親子連れが体験会に参加してくれることです。デメリットは、参加してくれるゲストが必ずしもボーイスカウト活動に興味があるとは限らないことです。



## Step2 何处で ？

### 体験会を開催する場所

- 子どもたちが多く遊んでいる公園や広場、雨天でも体験会を開

催できる公園（高速道路下の公園・地下駐車場が利用できる公園）や駐車場が完備している規模の大きな公園が好ましい。但し、公園での開催には事前の申込が必要ですので、日頃からボーイスカウト活動に理解と支援を示してくれる公園管理事務所との連携を図ることが望ましい。例えば、公園管理事務所主催の餅つき大会、お祭り等のイベントに協力を惜しまない事も大切です。

- 日頃から観察して大勢の親子連れが利用する公園に目をつけることも必要です。



## Step3 どんな事 するの？

### どんな事<タイトル・テーマなどチラシに必要な事>

- チラシを見て、行ってみたいな・・・と思ってもらえるタイト

ルやテーマを。

- ボーイスカウトの活動らしい日頃のビーバーやカブの活動。
- カブ・ビーバースカウトが楽しく活動が出来たことなどや関心や興味のあること。
- スカウトの保護者の意見も参考にする。
- イベント型やスタンプラリーなどは、普段の活動との違いを説明し、違いを知って戴くようにする。
- 団行事での全隊合同活動と、隊だけの活動は区別をして違いの説明をする。

- 大型工作物や模擬サイトなどの見学や体験は、保護者に関心を持ってもらえる。

※プログラムの内容及びイベント型スタンプラリーについては、Step9 のプログラム作成に詳しく記載しています。



**Step4  
参加者は  
だれ？**

**参加対象者は誰**

- 幼稚園(年長)、小学校何年生などと、年齢を表記するより学年を表記する方が間違いにくい。
- 女子の受け入れは明確に表記する。



**Step5  
後援・共  
催は？**

**後援・共催について**

- 県内の殆どの市町村には所定の申込をすれば後援名義の取得ができる制度があります。チラシに市役所及び区役所の後援を取得して記載することができます。
- 体験会のチラシに後援名義を取得することにより、幼稚園・小学校・市役所・区役所・公園管理事務所等の公共施設にチラシを置いて頂けたり、チラシの配布に便宜を図っていただけます。
- 地域のイベント主催者（神戸市の場合「ふれあいのまちづくり協議会」）に共催を申し入れることにより、地域のイベント時にボーイスカウト体験会を開催することが可能となります。この場合は、チラシの作成が不要です。



## Step6 誰がする の？

### 誰が開催するのか

- 団内1隊の人数が5～6人など少ないスカウトの団は、近隣の複数団による体験会の方が望ましいです。
- 地区全体による体験会は、地域が広範囲に及ぶので地区を分割した体験会の実施がベターです。
- 団単独の体験会は、主催側の人数に限られるので、体験会の企画に工夫が必要です。工作やゲーム等にあまり人手のかからないような企画をお勧めします。

## Step7 チラシの 作成

### チラシの作成

- チラシは、文字を少なく、アニメやボーイスカウト活動の写真を掲載し、カラー化します。チラシサンプルは県の組織拡充委員会のホームページからダウンロードすることが可能ですので参考にしてください。最近は高品質で安価なチラシが作成できます。ネット印刷会社の例では、部数4000部・納期7日・4色刷りで、送料・消費税込で7,000円前後で発注が可能です。いろいろな印刷会社があるので、各団の事情に応じた会社をインターネット等で調べてみましょう。
- 各団が所属する市町村教育委員会及び神戸市の場合は加えて区役所の後援名義を取得し、チラシに記載しましょう。神戸市教育委員会の場合、1年間の体

験会予定時期をまとめたリストを提示すれば、1年間の包括的な後援取得が可能です。体験会開催前にその都度、後援を取得する必要はありません。

## Step 8 広報活動

### 広報活動

- 幼稚園・小学校・行政機関（市役所、区役所等）・公園管理事務所へチラシを持参。この時、各行政機関はあくまでも善意で協力していただいています。園児や児童への配布をしてもらえる事があたりまえと思いをしないように気をつけましょう。小学校の詳細な生徒数は、教育委員会のホームページで検索可能です。
- 地区又は団ホームページによる告知。
- マスコミによる告知。
- スカウト保護者等による口コミ。
- 地域の餅つき大会等各種イベントとの共催型の体験会においては、前記のような体験会案内チラシの作成・配布等の広報活動をしなくても、大勢の保護者と子供達が体験会に参加してくれます。最大の課題は、保護者・子供達が喜んで参加できる楽しい体験会企画を私たちが提供できるかどうかです。

ドングリトトロや木の実の簡単な工作、木の枝のキーホルダー、作って遊べるブーメランや竹トンボ、競争するゲームなどは参加する子供達に大変人気のある企画です。



## Step9 プログラ ム作成

### 体験会参加者のプログラム、参加保護者のプログラム

#### [体験会参加者のプログラム]

- 立案、実施するプログラムは参加対象者に合ったプログラムを準備する。
- 室内外で行えるプログラムを準備する。
- プログラムの内容はセレモニーを含めて、ゲーム、ソングを組み合わせる。
- ゲーム、ソングは関連性のあるものを選ぶ。
- プログラム立案は「テーマ」を設定する。
- 「テーマ」にはごっこ遊びや、キャラクターにふんするものがある。
- ゲームの内容は大人と子供が一緒になって楽しめるものもあれば良い。
- ゲームの種類には屋外であれば体を大きく動かすものや、ネイチャーゲームなどもある。
- 室内であれば体を小さく動かすものや、工作がある。
- 工作物を記念品として、持ち帰れるように工夫する。
- ゲーム終了後には賞を与えて表彰する。
- 日本連盟から「スカウトゲーム」が発行されているので参考にする。
- 各種団体からもゲーム集が発行されています。
- セレモニーではボーイスカウトらしいソングを選ぶ。
- 活動中のソングは体を動かしながら歌うソングを選ぶ。
- 日本連盟より各部門別歌集、CDが発行されているので参考にする。



#### [Step3のイベント型やスタンプラリーのプログラムについて]

イベント型やスタンプラリーは、地区全体で開催されるビーバーまつり・カブ

ラリー・体験会で、たくさんの仲間が集まり開催される事が多いようです。

また、地区を2～3に分けて開催される体験会もあります。いずれにしても、多くの仲間と一緒にプログラムに参加します。

その様なプログラムに、参加した子供たちは遊園地に行ったように楽しく遊べます。ゲームや簡単な工作に挑戦する事は、普段経験した事のない楽しい時間を過ごせます。また、たくさんの大人たちから親切を受ける事も体験します。プログラムは、ボーイスカウトらしい工夫を凝らしたゲームや工作です。たくさんの隊指導者や団委員さんの優しさやスキルのすばらしさを感じ参加者の誰もが、参加して良かったと思われるでしょう。

参加した結果、「ああ、楽しかった。だけど次の活動には参加しません」と言われる方と、「また行ってみたい」と思う方に分かれると思われます。体験会に参加した子供たちや保護者の方々が、次の活動にも参加したいと思い、普段の活動に参加した時に、体験会のプログラムとの違いに「がっかり」され、入団に繋がらない事が多いようです。

スカウト数の少ない団は近隣団との合同体験会の開催で、普段の隊集會を体験していただく事をお勧めします。また、体験会では、多くのお友達と一緒に遊ぶことが出来たのに、普段の活動は2～3人で少ない人数の活動になつては、入団には繋がらない事もあります。日頃から標準団に近い仲間と活動が出来るようにする事をお勧めします。お困りの場合は、団委員長は、団担当コミッショナーや地区コミッショナーに相談しましょう。

しかし、イベント型やスタンプラリーがいつもマイナスをもたらすばかりでは

ありません。ビーバーまつり・カブラリー・振興大会での大掛かりなプログラムは、普段味わえない楽しさを感じ、仲間意識を高め、憧れのお兄さんお姉さんの活動を見る事ができ、上進につながる効果が期待できます。

イベント型やスタンプラリーなどは、普段の活動との違いをしっかりと知っていただくようにしましょう。

様々な事業では開催目的に応じたプログラム内容や展開方法をよく検討しましょう。



### [参加保護者のプログラム]

- 子どもたちが活動している間に、並行して参加保護者にボーイスカウトの目的をしっかりと説明する。
- プログラムの目的や教育的効果などを説明する。
- ローバースカウトやスカウト経験者の体験談をスカウトの保護者に、ボーイスカウトの活動を続けていて良かった事などを話してもらう。
- ソングなども入れて和やかな雰囲気を実施する。

### Step10 体験会の 保険？

#### 傷害保険について



- 万が一の事故に備えて参加者団体での1日だけのスポーツ保険やレクリエーション保険などに加入する。
- 保険に入らない場合は、入っていない事を保護者に説明しておく。

## Step11 体験会 当日

### 体験会の当日

#### [当日工夫すること]

- 体験参加の子どもたちには、楽しい思い出を。自分で作ったおみやげ（クラフトなど）
- 保護者の皆さんへは、「理解と期待」を持って帰ってもらいます。

#### [受付時の工夫]

- 体験の子ども達が輪に入りやすいようにネッカチーフ・名札(ひらがなで)は必ず準備をします。ネッカチーフ→仲間の印、名札→名前と呼んであげること  
で安心感。
- 簡単なアンケートを準備し記入いただくことも効果があります。  
ボーイスカウトの認知度（知っていた・知らなかった）、本日参加のきっかけ、  
本日の期待、今後の考えなどを知っておくと当日のフォローの仕方の参考に  
なります。アンケートは答えやすいチェック方式やご本人に記入いただくこと  
が難しそうな場合は受付補助の方がヒヤリングしながらチェックしましょう。

#### [保護者への対応の工夫]

- 保護者の皆さんと積極的にコミュニケーションを。
- 参加された保護者は自分の子どものことが一番気になります。一緒に行動し見  
学されることが多いと思います。ただ子どもに「ついて回る」だけでなく、組  
織拡充委員の団委員さんや協力的な保護者の皆さんで分担し、一緒に付き添い  
ながらお話しをすると同じ目線でいろいろお話ができます。



- 開催場所に余裕があれば簡単な休憩所『ママカフェ』を設置しましょう。

子どもの付き添いの合間に少し一息入れていただきます。そこには是非ボーイ隊・ベンチャー隊の保護者の皆さんの同席をお願いしましょう。ボーイスカウト活動の強みは異年齢の活動ですが親同士も異世代のつながりがあります。受験のこと、子育てのこと、日頃聞けない悩みに対して先輩お母さんの『生の声』を聴かせてあげることも重要です。



### **[ボーイ隊・ベンチャー隊も一緒に活動を]**

- ボーイスカウトやベンチャースカウトは、ビーバーやカブと一緒に行動する様にしてください。体験の子ども達にとっては普段接することができない『優しいお兄さんお姉さん』と接する体験もできます。また保護者の皆さんには『うちの子も大きくなったらあんなことができるようになる』と成長のイメージと期待を持ち帰っていただけます。

### **[体験会を良い思い出に]**

- 最後のセレモニーにも参加してもらい、参加した子供にもスカウト気分を体験してもらおうと同時に保護者に対して規律ある行動が出来る組織であることをアピールする。
- セレモニーの中で、スカウトから子供たちに次回の集会の招待状を手渡し、「次回も待っています」「一緒に遊びましょう」などの一言を付け加える。招待状には、2か月程度先の活動スケジュールをつけておくとよい。
- 体験会では、ボーイ隊の活動が見えるようなモデルを準備し、憧れや、将来

像を保護者に想像できるようにする。

- 体験会ではゲーム等で競争させ、参加した子供には、スカウトと同じように表彰する。
- みんなの前で褒めたり表彰することで、参加者・保護者の自尊心が満たされ、いい気分になる。



**Step12**  
**参加者への**  
**フォロー**

**思い出が濃く残っている間に次の一手**

- 体験会后遅くとも一週間以内に参加者に葉書を送る。(又は

メール送信)

(電話は知らない番号の場合は出ない家庭も多く、相手が話を聞いてもらえる状況なのか解らず、かえって煩わしく感じ逆効果となる。)

- 葉書には参加のお礼と、子供の感想を聞いてもらったか、次回も参加してほしい旨を書く。又体験会参加者が参加できる簡単な集会予定を書き込んでおくとよい。
- スカウト保護者の知人の輪、学校などを利用し、体験保護者に接触する。
- 団のHP、隊長のメールアドレスは必須。
- 特に入隊の見込みが有りそうな子供には、特別招待として備品のキャップ、ネックチーフを貸し出すことを通知して、自分だけが特別な待遇を得ている感覚にさせる。(先着2～3名という呼びかけでも良い。自分だけ・お得感を感じる方法もあります。)



## [体験会マニア対策]

- プログラムにより、少額で良いので材料代、交通費を徴収する。
- 保険代を徴収する（保険に加入するので連絡先を聞き取る）。
- 保護者同伴を必須。
- 遊び以外のプログラム（清掃などのボランティア）を組み入れる。
- 参加資格先着〇〇人、又事前申し込みの徹底を図る。
- 初参加対象として募集。



### Step13 新規スカ ウト獲得

#### 入隊の準備

- 加盟登録をする。ビーバースカウト年齢に達していない場合は「そなえよつねに保険」にだけに加盟する事ができる。
- 入隊の日程を決める。
- 仮入隊をして入隊の準備。ビーバー隊入隊準備は、[ビーバーたいけんノート]を活用ください。兵庫連盟ホームページ組織拡充委員会からダウンロードができます。

日本ボーイスカウト兵庫連盟組織拡充委員会

<http://www.bs-hyogo.gr.jp/sokaku/>

### Step14 評価反省 次回へ

#### 参加者がもう一つだったら

[問題の洗い出しと次回への工夫]

- 日程（学校行事、地域行事と重なる等）は適切か。
- 天候対策はどうか。
- 集会参加募集地域が偏っていないか。適切な地域か。
- 子供が行ってみたいと思えるテーマ（キャッチコピー）であったか。
- 保護者が体験させてみたいと思えるテーマであったか。
- 告知、PR は出来ていたか。

### [アンケート結果について]



[子供が又参加したい、保護者が参加させたいと思えるものであったか]

- 参加者のホストはリーダーではなくスカウトが中心となっていたか。
- 男女別なく楽しめるプログラムだったか。
- 保護者も参加できる（むしろ参加しなくてはならない）プログラムが一つはあったか。
- リーダー以外に子供の将来を感じられる、ボーイ・ベンチャー・ローバーが居たか。
- 保護者に対する相談コーナーが設置されていたか。
- 保護者が参考になる集会、行事を紹介するパンフレット、パネルは自由に見られるように設営されていたか。
- 参加対象者（ターゲット）に沿ったプログラムであったか。



# チラシ・案内状の例

兵庫連盟ホームページ組織拡充委員会広報用素材集に掲載しています

日本ボーイスカウト兵庫連盟組織拡充委員会 <http://www.bs-hyogo.gr.jp/sokaku/>

### 小学1・2年生のお友達も来よう！

## 日本ボーイスカウト兵庫連盟姫路地区

ボーイスカウトは「もともとわくわく」をモットーに  
社会に貢献できる青少年を育成する団体です

# ビーバーまつり

**参加無料**

**みんななかよくゲームをして  
おそぼう！**

開催日：2019年6月2日(日)  
9時30分～12時(受付9時～)

開催場所：姫路市夢前町姫路駅前公園  
(姫路市夢前町)  
雨天時は姫路市上警察館で開催します  
TEL:079-335-4403  
(姫路市夢前町本225-1)  
お車でお越しの場合は  
各台車の駐車場をご利用下さい  
持ち物：汗拭きタオル、飲み物、テッシュ

お問い合わせ先  
000-000-0000  
XXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXX

参加希望者氏名 \_\_\_\_\_ 小学校 \_\_\_\_\_ 年生

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_

## ボーイスカウト体験会

忍者修行で免許皆伝にん!

月 日(日) 9時半から12時まで

やるからわかる

- つなわたりのじゆつ
- しゅりけんのじゆつ
- ふきやのじゆつ
- しのびよりのじゆつ
- はきはりのじゆつ

小雨  
決行

## インディアンのグッチと一緒に 秘密基地を作ろう!

ボーイスカウト体験会

インディアン・ワールドは「楽しいから好き!!」

- ★秘密基地作り★1×1車程種
- ★番号暗号を覚えよう!
- ★秘密基地を探しているか?

日付：2019年5月12日(日)  
開催：近船公園(当日10:00～11:00)  
時間：AM10:00～12:00  
申込：AM9:30～10:15

対象：年長児・小学3年生まで  
費用：無料(お弁当は別売希望者対象になります)  
持ち物：水筒、帽子

ボーイスカウトの「ぼうげん」に いっしょに 参加しよう!!  
あぐれないて 来てね!

宝塚市宝塚二丁目(宝塚市立)宝塚南小学校

## ボーイスカウト尼崎第26団

宝塚市宝塚二丁目(宝塚市立)宝塚南小学校

ボウイ 引換券

Boys' Life

## ボーイスカウト体験入隊のご案内

### 海賊船の落し物をさがそう!!

一緒に子育てせんか?

参加無料

ボーイスカウトって どんなことか教えます?

ボーイスカウトとは「わくわくする」「たのしみ」「たくましく」になること。

体験会には、ボーイスカウトの「おもしろい」「たのしみ」を、体験を通して学びます。

対象：親子(小学3年生まで)

ふりがな	姓 名		
姓 名	姓 名	住 所	
ふりがな	男/女	市/区	小/中
参加費	口数欄	口数欄	口数欄
		小学校	年 生

## ビーバースカウト 体験会

0000年00月00日  
 主催：ボーイスカウト  
 開催：〇〇

××××年××月××日  
 宇宙への旅が始まる



ビーバースカウトといっしょに  
 かぶとやま うちゅうひ こうし  
 甲山で宇宙飛行士になろう

宇宙飛行士になるために  
 00000000の活動費を  
 5つのポイントを集めて  
 0000 0000  
 パソコン画面や動画画面、  
 0250  
 宇宙飛行士体験など  
 ゲームをするよ!



ボーイスカウト参加費：参加費は無料です。活動費は別途お申し込みが必要です。申し込みは、申込書やチラシがなくても大丈夫です。

ボーイスカウトは、自己責任で活動する青少年が自ら責任とった活動を行う社会教育活動です。

## ボーイスカウト神戸第8団 体験会

2019年 4月21日 SUN  
 本部・梅仙寺(阪急六甲駅南東)  
 神戸市灘区八幡町2-12-23  
 10:00~12:00  
 スクワットもも1号1000番 電話078-3000

参加費は無料です。活動費は別途お申し込みが必要です。申し込みは、申込書やチラシがなくても大丈夫です。

【ご参考までに】ボーイスカウト活動費	保護者にお知らせした入団理由
○活動費 月2~3日 ○年費総額 6,000円(保険代含む) ○活動費 月6,000円~3,000円 (個人により異なります) ○保険代 実費または月200円(レンタル)	■家で休まず活動したいから。 ■友達と一緒に活動したいから。 ■自分自身で責任を持って活動したいから。 ■活動を通して新しい発見があるから。 ■活動を通して新しい友達ができるから。 ■活動を通して新しい自分になれるから。

開催場所 阪急六甲駅南東まで

お問い合わせ  
 日本ボーイスカウト 兵庫県神戸地区 神戸第8団  
 団長 〇〇〇〇  
 E-mail 〇〇〇〇  
 携帯 〇〇〇〇  
 神戸団HP http://bsk8.nmi.xdmain.jp/  
 兵庫県HP http://www.bs-yogo.or.jp/  
 日本連団HP http://www.scout.or.jp

## ボーイスカウト体験会

ボーイスカウト 神戸聖水地区です！

ボーイスカウト (小学校低学年の1月~小学校2年生8月まで)  
 ガールスカウト (小学校2年生9月~5年生8月まで)

女の子も参加できます！

日時：9月29日(日)  
 会場：神戸市灘水区家鴨子町 2051 親子公園遊歩場事務所 西園広場 参加費無料 ※雨天中止

時間：受付9時30分~9時45分~11時45分  
 内容：各種工作・ゲームを体験頂けます

保護者の皆様へ  
 ・参加費は無料です。活動費は別途お申し込みが必要です。申し込みは、申込書やチラシがなくても大丈夫です。  
 ・申込書は、小学校低学年の1月か2年生8月までお申し込みください。それ以外の年代には別途お申し込みが必要です。お問い合わせは、電話・郵送にて承ります。

参加申込、問い合わせ  
 日本ボーイスカウト 神戸聖水地区  
 E-mail 〇〇〇〇  
 ホームページ http://www.bs-kobe51.jp

ボーイスカウト聖水 〇〇〇〇

後援 神戸市教育委員会 後援 灘区役所

## 11/10 Sun. ボーイスカウト体験会!

集合 森公園(下記の地図をご確認ください)  
 持ち物 おにぎり、水筒、雨具(レインコート)  
 対象 幼稚園年長以上 ★男の子・女の子どちらでもOK!

※お子さまだけの参加もご遠慮ください。お申し込みは必ずお電話ください。  
 ※参加費無料、参加申込み不要です。参加費は別途お申し込みください。

当日のタイムスケジュール

9時45分	森公園にて、受付開始
10時	保久良山に向けて出発!
12時30分頃	昼食
13時	保護者説明会 子どもたちはスカウトと遊ぼう!
14時	保久良山夢広場にて解散 ※参加費は別途お申し込みください。

二次完コードから、事前申込みが可能です!

モンキーブリック、工作やゲームで遊ぼう!

お問い合わせはこちらまで!

### ボーイスカウト神戸第55団

TEL 050-00000000  
 mail info@bs-kobe55.jp  
 http://bs-kobe55.jp

# アンケート他の例

## 活動見学会アンケート

本日はボーイスカウト福岡第8回の活動見学会にご参加下さりありがとうございました。  
今後の見学会の参考にさせて頂きますのでアンケートにご協力下さい。

- A. 活動見学会の案内をどのように知りましたか？
1. 学校で配布された 2. こどもの館でもらった 3. 知人からの情報
- B. 案内の地図は分かりやすかったですか？
1. わかりやすかった 2. まあまあわかりやすかった 3. わかりにくかった
- C. 今日の見学会はいかがでしたか？
1. 大変楽しかった 2. まあまあ楽しかった 2. つまらなかった
- D. ボーイスカウト活動の理解をお客様になっていかがでしたか？
1. 大変よくわかった 2. なんとなくわかった 3. まったくわからない
- E. 活動に興味を持たれましたか？
1. 次回の活動にも参加したい 2. 機会があれば参加したい  
3. まったく興味がわかなかった
- F. Eの項目で1または2に印をつけられた方にお聞かせます  
次回見学会などの案内をお送りさせていただきたいですか？
1. はい、送って下さい 2. いいえ、結構です
- G. Fの項目で1に印をつけられた方はお名前をお書き下さい  
お名前
- H. 今日の活動見学会についてのご意見をお書きください

このアンケートは見学会の内容向上の為に参考にさせて頂きます。  
それ以外の目的で使いいたしません。

ご協力ありがとうございました。

## ボーイスカウト体験会参加カード

お書きいただきました個人情報はボーイスカウト〇〇〇第〇〇団で管理し本日の行事の傷害保険加入及び続いて体験希望者への連絡に利用させていただきます。

令和〇年〇月〇〇日記入

ふりがな		性別	
本人氏名		男 / 女	
生年月日	平成 年 月 日		
幼稚園/保育園/学校名			
保護者氏名			
住所			
電話番号			
参加ご家族氏名	性別	生年月日	電話番号
参加ご家族氏名	性別	生年月日	電話番号
参加ご家族氏名	性別	生年月日	電話番号

## ボーイスカウト体験会 アンケート

本日は、ボーイスカウト体験会にご参加いただき、ありがとうございました。今日の活動をお楽しみして頂くために、皆様のご意見を伺いたしております。

もしレシートを印刷し加入票を発行、お手紙などが、お名前、年齢、ご連絡先をご記入願います。

保護者氏名 (ご連絡先(住所))

参加の子どもの氏名 性別 (ご家族のご印) 男 - 女

学年 性別 年齢 (お名前/保護者氏名) 性別 - 学年 - 年齢

参加の子どもの氏名 性別 (ご家族のご印) 男 - 女

学年 性別 年齢 (お名前/保護者氏名) 性別 - 学年 - 年齢

参加の子どもの氏名 性別 (ご家族のご印) 男 - 女

学年 性別 年齢 (お名前/保護者氏名) 性別 - 学年 - 年齢

※上記ご記入後、お名前を印刷し、印刷加入票に付録用紙し事後の、差しお願ひ致します。

1) どの体験会を何で参加しましたか？ (ご家族のご印)

A 学校集まりの付録 B 近所に集まりの付録

C 地域の公民館/児童館の紹介 D 直接、差しお願ひです E その他

2) 今後どのような体験会にご案内があれば参加したいですか？ (ご家族のご印)

A はい B いいえ

3) ボーイスカウトの活動内容や入団の仕組みなど、詳しく説明を願ひたいですか？ (ご家族のご印)

A はい B いいえ

※AとBを併せた方、(例えば、必要の質問、A) 月利がない、説明も参加します、必要の質問) 説明したい質問のご印をお願ひします

4) 今後、1PM以降の案内も印刷して頂く予定です。印刷用のレシート等をご郵送願いますか、印刷が印刷に以下に印刷願います。

A 郵送希望 B 希望ありません

C 印刷用紙を郵送願います

D 印刷用紙を郵送願いません

E その他

5) 入団についてお聞かせください

A 入団したい B もう少し検討する C 希望しない

6) 感想やご意見を印刷し致します。(自由記述)

以上、ご協力頂き、ありがとうございました。

※個人情報保護については、グループ内のWebに掲載させて頂いております。

## 今後の参考にさせて頂きたいと思っておりますのでアンケートにご協力ください

お名前 [ ]

- 1 ボーイスカウトを知っていますか？
- ・よく知っている ・知っている ・知らなかった
- 2 ボーイスカウトに興味がありますか？
- ・大変興味がある ・興味がある ・どちらでもない ・興味はない
- 3 体験会の実施日についてご意見をお聞かせください。
- [ ]
- 4 配付チラシについてご意見をお聞かせください。
- [配付時期について]
- ・もっと早く ・ちょうどよい
- [チラシの内容について]
- ・分かりやすい ・どちらでもない ・分かりにくい
- ※あればよかったと思う情報があればご記入ください。
- [ ]
- 5 今回の体験会に参加する前後の気持ちを教えてください。
- [参加前]
- ・入団させたい ・どちらでもない ・入団は考えていない
- [参加後]
- ・入団させたい ・どちらでもない ・入団は考えていない
- ※参加後の気持ちについて、それは何様ですか。
- [ ]
- 6 その他、ご意見などがあればお書きください。
- [ ]

ご協力ありがとうございました。

## あとがき

ボーイスカウト運動は、小学校1年生から大学生年代の年齢にわたる青少年を対象とした教育活動です。と「明日を築く少年たち・カブスカウト活動とは」というボーイスカウト日本連盟が出版している書籍の“はじめに”をひらけると、そのような記述があります。

体験会では、おおよそボーイスカウトの入口である小学校1年生前後の園児や児童を対象とし、多くの参加者を募りたいと、お考えだと思えます。また参加してもらうには楽しいプログラムを用意しなければと考える方が多いように思います。そしてそのプログラムは、特別にその年代の流行や楽しさを追求したもの、例えば個人ごとに参加するスタンプラリー等を考える方が、多いように思います。

そこで少し考えて頂きたいことは、我々はボーイスカウト運動を行っているということです。

体験会のプログラムは団、隊のプログラムとなります。スカウトの教育活動となるように、ビーバー、カブのプログラム「行うことによって学ぶ」「班制教育」を取り入れたプログラムを活用して進めて頂きたいと思えます。

その体験会の準備を進めるために、この冊子がお役に立てれば幸いです。また各団において体験会を実施されて、多くの方がボーイスカウト運動に参加されますことを願っております。

日本ボーイスカウト兵庫連盟副理事長 黒田 茂

兵庫連盟組織拡充委員会のメンバーが、地区内や自団での体験会開催の経験から得た知識や情報を体験会開催の企画から評価反省までにまとめてみました。

既に、各地区内や団で様々な体験会が開催されています。

「今さら」・「そんな事は分かっている」などのお声が聞こえて来そうですが、初めて開催に携わられる団委員の方々にも分かり易く、そして、チョットの工夫・心遣い・気配り・情報を記載しました。

新規スカウト獲得につながる模範的な体験会はないと思われます。

皆さまの創意工夫で実りある体験会開催にご活用いただければ幸いです。

令和元年10月吉日

発行者 日本ボーイスカウト兵庫連盟組織拡充委員会

田中正憲 加藤正巳 斎藤聖一 高木敬三 加野泰裕

下門篤弘 三上里香 田中いづみ 安部員久 村田一紀

アドバイザー 黒田 茂

責任者 野上一恵

# 体験会開催マニュアル

日本ボーイスカウト兵庫連盟